

全L協、豪雨災害で二次災害防止に向け注意喚起

近年、豪雨災害が多発化・激甚化しています。今年も7月に入り、熱海、山陰（鳥取・島根）、九州（熊本・鹿児島・宮崎）と相次いでいます。（一社）全国LPガス協会は二次災害の防止に向け7月5日、ホームページに「LPガスを取り扱う際のお願い」を掲載し、注意を喚起しています。

●ガスメーター、ガス機器等が浸水した皆様へ LPガス施設が浸水した場合は、配管内やガス機器内に水や泥が溜まっている可能性があります。必ずLPガス販売店に連絡し、点検を受けたうえでご使用ください。ガスの漏洩が疑われる際は、使用しないでください。

●流出したLPガス容器を発見した皆様へ 以下の点に注意し、容器に記載のLPガス事業者または最寄りの都道府県協会に連絡をお願いします。〔注意事項〕みだりに触らず、移動もさせない。ガス臭くなくても、容器周辺で火気を使用しない。

●土砂、瓦礫等の撤去作業にあたる皆様へ 流出した容器が紛れ込んでいる可能性があります。以下の点に留意して作業にあたるようお願いいたします。〔留意事項〕容器が土砂等の中にある可能性を踏まえ、重機の扱いは慎重に行う。容器破損等によりLPガスが放出した場合は、ただちに作業を中止し、付近より避難のうえ、容器に記載の事業者または最寄りの都道府県協会に連絡する。漏洩のない容器を発見した際は、一時安全な場所（路肩等）に置き、同様に連絡をする。（可能な限り速やかに回収にうかがいます）

■経産省、液石法施行規則で「容器流主防止措置」を強化

経済産業省は6月18日、液石法施行規則に「洪水などによる充てん容器の流出防止措置」を規定するとともに、浸水のおそれのある地域では「充てん容器等が浸水で流されることを防止する措置を講じる」よう例示基準を強化しました。

●規則第18条（供給設備の技術上の基準） 「洪水などによる容器の流出防止措置」を規定。

●機能性基準の運用（例示基準） ①対象地域：洪水浸水想定区域（最大1m以上浸水）、②具体的対策：たとえば「20kg超容器にはベルトまたは鎖を2本かける」「ベルトまたは鎖が外れにくい固定金具を使用する」等を追加。

●施行：2021年12月1日（経過措置：省令施行時に現に設置されている設備は2024年6月1日まで）。

高齢者の住宅防火対策、安全装置付き普及を提言

消防庁は6月18日、学識者等で作る「高齢者の生活実態に対応した住宅防火対策のあり方に関する検討部会」の報告書を公表しました。報告書は、高齢者の日常生活における火災危険性を低減するため、安全装置付きの機器普及促進など3方策を提言。また、2000年策定の「住宅防火/いのちを守る/7つのポイント」を「住宅防火/いのちを守る/10のポイント」へと改正しました。

●安全装置付きの機器などの普及促進 安全装置付きの機器等への買換えは「付加的機能を合わせ持つ住宅用防災機器等の設置・交換と併せて推奨する」とし、設置促進に際しては「各機器等の業界団体と連携を図り、設置による効果とコストについて丁寧な説明を行うことが重要」と提言。

JGKA、EJなど高効率給湯器販売を強化

（一社）日本ガス石油機器工業会（JGKA）は6月27日、低炭素社会の実現に大きく貢献する高効率給湯機「エコジョーズ」と「エ

コフィール」の販売を強化する、と公表しました。給湯器の買い替えは、ワンランクアップして、省エネ性・環境性に優れたエコジョーズ・ハイブリッド給湯器、エコフィールにするよう勧めています。

■「2050年カーボンニュートラル実現」に貢献

●我が国は「2050年カーボンニュートラル実現」を踏まえ、温室効果ガスの排出量を2030年度までに2013年度比で46%減らす削減目標を発表した。これらの発表にJGKAとして喫緊に対応できることは、高効率ガス給湯器「エコジョーズ・ハイブリッド給湯器」と高効率石油給湯器「エコフィール」の出荷比率を上げることである。

●エコジョーズは、排熱の再利用で熱効率を約95%にまで高め、CO₂排出量を従来型比約13%削減できる。また、太陽光などの再生可能エネと組み合わせることで、さらなる省エネ・省CO₂が可能。

●ハイブリッド給湯器は、通常は冷媒ヒートポンプ給湯で貯めたお湯を利用し、たくさん使うときはエコジョーズでお湯を供給することで、光熱費を約40%節約できる。

2020年度出荷、カセットこんろが19.4%増

（一社）日本ガス石油機器工業会が7月7日に公表した2020年度ガス・石油機器出荷実績によれば、新型コロナ禍による家庭内外での調理機会が増え、カセットこんろが前年度比19.4%も伸びました。一方、炊飯器と貯蔵湯沸器・貯湯湯沸器は出荷統計から消えました。

■主なガス機器の出荷実績（前年度比、全ガス計、*は内数）

●こんろ：99.1%（単体101.1%、ビルトイン96.8%）

●瞬間湯沸器：102.6%（元止105.9%、先止101.5%）

●温水給湯暖房機：99.7%（暖房専用103.1%、給湯・暖房兼用99.4%）

●補助熱源機：90.5%

●ふろがま：99.6%（自然103.3%、強制99.5%、高温水給湯98.6%）

●エコジョーズ*：96.3%（先止90.4%、温水給湯暖房98.4%、ふろがま96.5%）

●カセット：こんろ：119.4%、ボンベ：101.3%

特商法改正、解約、契約書面がメール等で可能に

詐欺的な定期購入商法や送り付け商法対策、また販売預託の原則禁止と対象範囲の拡大などを盛り込んだ特定商取引法と預託法の改正が6月9日までに可決成立し、同16日に公布されました。公布から起算して1年を超えない範囲内に施行されますが、送り付け商法については7月6日に施行されました。また、契約書面等の電磁的方法による提供等は2年を超えない範囲内に施行されます。

■クーリング・オフ、契約書面関係の改正

●消費者からのクーリング・オフの通知を、電磁的方法（電子メールの送付等）で行うことを可能に（預託法も同様）

●事業者が交付しなければならない契約書面等を、消費者の承諾を得て、電磁的方法（電子メールの送付等）で行うことを可能に（同）

8月プロパン、CP660.00ドル、MB567.41ドルに

8月積み込みCP（サウジアラビア輸入FOB価格）は、プロパン（P）はトンあたり660.00ドル、ブタン（B）は655.00ドルになると輸入元売各社に通知がありました。前月に比べPは+6.45%、+40.00ドル、Bは+5.65%、+35.00ドルの上昇。一方、米・モントルビュー（MB）の8月適用プロパン価格（OPIS社発表）は567.41ドルで、前月に比べ、+12.56%、+63.33ドル上昇しました。

配信ご希望の特約店様はメールアドレスを下記URLよりご登録ください。

※すでにご登録いただいている特約店様は不要です。

※ご不明な点は、オペリ担当セールスにご連絡ください。

【登録フォーム】<https://obbli.info/obbli/>

※パソコン、スマートフォンからご登録ください。



Obbli